



天寿酒造株式会社

〒015-0411
秋田県由利本荘市矢島町城内字八森下117
TEL 0184-55-3165 FAX 0184-55-3167
http://www.tenju.co.jp
第58号 2009年7月号

6月6日に第6回の天寿酒蔵寄席を開催いたしました。もちろん今年も圓生の大名跡を継ぐのも近いと言われる三遊亭鳳楽師匠をお迎えすることが出来、席亭を名乗らせて頂いている私も鼻高々でした。その日の落語は「大山詣り」と「文七元結」。いよいよ円熟されてきた師匠の人情話「文七もつ」とい「は、一時間以上も聴衆を釘付けにされ、独演会ならではの大変な迫力でした。



酒蔵寄席は元々三遊亭鳳楽師匠と日本の酒と食の文化を守る会会長の村田淳一様が、「日本酒の酒蔵に元氣になってもらおう」と企画されました。「落語の三分の一は酒がらみ」

山の緑は今年も元氣です
代表取締役社長 大井建史
毎年水源探索イベントで立ち寄る「法体の滝」は日本名瀑百選に選ばれている景勝地ですが、今年「おくりびと」でアカデミー賞を取った滝田洋二郎監督の「釣りキチ三平」の夜泣谷ロケ地としてにぎわっています。
満員御礼

と師匠。「酒の文化は酒蔵が有つてこそ」と村田会長。現在全国二十数社で行なわれております。その中でも天寿の「落語と天寿を楽しむ会」は一から会場設営する蔵のメンバーの頑張りや、社員が手作りする料理に心が籠って、一番良いと何時も仰って頂き、毎回精一杯の努力をしております。私共にとつて何よりも嬉しくありたい言葉です。(何しろお話の上手なお二人です。……)

今年広島の全国新酒鑑評会には参加できず、6月17日にサンシャインで行われた日本酒フェアで入賞酒を見て参りました。今年も残念ながら銀賞に留まりました。全体に見て行きますと、一時期より受賞酒にバラエティが出てきた感があり少し安心致しました。かなりの数は、まだ香り高・甘・ニガシブパターンが多かったのですが、飲みやすいキレのあるスッキリタイプも入賞し始め、うちのは何故入らなかつたのか悩みつつ、派手な酒の後に並び身薄に取られたかな等と想像しつつも、その広がりを楽しんでおりました。

映画「釣りキチ三平」ロケ地を巡る 2009 水源探索のご案内

美酒「天寿」の仕込み水となる鳥海山の湧き水を求めてトレッキング・温泉に入って美味しい料理と天寿を楽しむ会・アイガモとの出会い 無農薬田視察・美酒天寿の酒蔵見学など



美酒「天寿」の仕込み水となる「鳥海山自然水」は雄大な鳥海山によって生まれた自然の恵みです。鳥海山に降り積もった雪は、静かに地下に浸透し、長い年月を経て伏流水となり蔵元の井戸に汲み上げられ、蔵人の手によって天寿へと生まれ変わります。今年も、昨年映画『釣りキチ三平』のロケ中だった法体の滝や「平成の名水百選」に選ばれた元滝や中島台の出壺を散策し、天寿酒造の酒米を作るアイガモ農法の無農薬田んぼと酒蔵を見学する盛り沢山のツアーです。天寿ファンはもちろん、雄大な自然環境に触れたい方、山歩きや温泉に興味のある方などたくさんのご参加お待ちしております。



<p>開催日 平成21年8月29日(土)~30日(日) 宿泊先 HOTEL フォレスタ鳥海 http://www.ybnet.jp/~foresta/ 会費 宿泊・食事・【天寿を楽しむ会】会費 お一人様 18,000円(税込) 集合場所までの交通費は含まれておりません。 〆 切日 平成21年8月27日(木) 定員になり次第〆切りとさせていただきます。 お部屋のご利用に関して 2~3名様で1室ご利用の場合、お一人あたり18,000円の会費です。お一人様で1室(ツインルーム)ご利用の場合23,000円となります。 トレッキングシューズやスニーカー、また天候により長靴や雨具をご準備ください。 先着40名限定(最少催行人数20名) お申し込み・お問合せ先 天寿酒造株式会社 フリーダイヤル 0120-50-3165 受付時間(月~金曜日 8:00~17:00) E-メール info@tenju.co.jp FAX 0184-55-3167 24時間受付中</p>	<p>イベントスケジュール</p> <p>=8月29日(土)=</p> <p>9:40 JR 秋田駅東口集合 (JRご利用の方・一般参加の方) 10:40 秋田空港到着ロビー集合(航空機ご利用の方) 12:00 元滝見学(平成の名水百選に認定) 13:00 水源探索・トレッキング・昼食 (鳥海山の麓 中島台 獅子ヶ鼻湿原) 16:30 ホテル着 (HOTEL フォレスタ鳥海) 18:00 【天寿を楽しむ会】</p> <p>=8月30日(日)=</p> <p>9:00 ホテル発 9:30 【法体の滝】散策(釣りキチ三平撮影ロケ地) 11:00 原料米の田んぼ (無農薬アイガモ農法水田等の見学) 11:30 天寿酒造(酒蔵見学) 12:30 昼食 15:20 JR 秋田駅東口着(解散) 16:20 秋田空港着(解散)</p>
--	--

アクセス(参考) 時刻が変更になる事がありますのでご注意下さい。

航空機ご利用の方(8月の時刻)		JRご利用の方
行き	帰り	行き(東京 秋田)
東京(羽田) 秋田 ANA 873 東京発8:50 JAL1261 東京発7:45	秋田 東京(羽田) ANA 878 秋田発17:55 JAL1268 秋田発19:55	寝台特急あけぼの 上野発21:15 秋田着6:06 帰り(秋田 東京) 新幹線「こまち」24号 秋田発15:36 新幹線「こまち」26号 秋田発16:00

ご意見、ご感想をお寄せください。
日本酒や天寿についての情報を知りたい方、ご連絡をお待ちしております。
E-メール …… info@tenju.co.jp フリーダイヤル …… 0120-50-3165
FAX …… 0184-55-3167 ホームページ …… http://www.tenju.co.jp
蔵見学希望の方は、準備等の都合がございますので事前にご連絡下さい。
蔵元通信・メールマガジン等、ご希望の方はご連絡下さい。無料

天寿の歴史

(六)-15



杜氏の系譜(11)

代表取締役会長

六代目 大井 永吉

佐藤広作杜氏が勇退を申し出たとき、通年・季節労務を問わず後継者とするべき人材が育つていなかったと言っべきか、残念ながら従業員の間にはいなかった。

五代目永吉は止む無く即戦力となる人を頼むこととし、その当時秋田銘醸株式会社の取締役をしていた縁で、同社取締役で山内杜氏の大先輩高橋菊治氏にお願いし、山内杜氏の中から推薦してもらった人が中野恭一杜氏である。わが社での矢鳥杜氏はここで切れることになるが、当時県内で行政としても事業として助成し、毎年講習会を開催し技術の向上を図り杜氏を養成している組織は山内杜氏組合しかなかった。

条件・賃金がいよいこと、それに明治末期から大正にかけて湯沢酒造業の発展期に入り、冬季出稼ぎ者を必要としたためである。大正時代には、山内村の酒造出稼ぎ者が三百人前後いたといわれているが、これが「酒屋若勢」と称されるようになって「山内杜氏」の発生につながった」と記されている。

大正十一年山内杜氏養成組合を結成、講習会規定に従って毎年夏季酒造講習会を開催し、後には杜氏試験を行い杜氏に任用してきた。「山内杜氏組合杜氏試験に関する規定」(昭和三十六年八月一日制定)は杜氏としてその職務を遂行する能力を有するかどうかを判定するため実施するもので、受験資格は組合員として十年を経たもの。副杜氏・頭・又は麹師・酛師の経験を有する者。現職杜氏、二名以上の推選による者。試験委員は仙台国税局鑑定官、秋田県醸造試験場長及び技師、横手税務署関税課長、など十三条からなる権威ある規定である。



中野恭一杜氏

彼は県内外の酒造場で十年以上の経験を積み当然杜氏試験の合格者でもあった。前年まで東洋醸造の清酒工場に勤め雇用条件等は良かったと思われるが、高橋菊治氏の勧めで当社に決めたようであった。

当社の造り事情や慣行等に慣れてもらうため三十七酒造年度は頭(かしら 蔵人の 2)として勤めてもらうこととし、佐藤広作杜氏にはもう一造り頑張つて引き継ぎをしてもらうこととしたのである。昭和三十七年十一月一日より勤務、チームではなく彼単独での蔵入りであった。

【年度別】秘蔵古酒大吟醸 WC古酒の部銀賞受賞

今年もロンドンにてIWC(インターナショナル・ワインチャレンジ・2009)の審査が行われました。IWCとは、世界最大規模・最高権威に評価されるワイン・コンペティションのこととで、世界中のワイン業者から最も注目されている大会です。

今年古酒の部に【年度別】秘蔵古酒大吟醸(2001年醸造)を出品し、栄えある銀賞を頂く事ができました。

天寿の静寂、清澄な酒蔵の中で8年熟成を重ねた最高の吟醸酒です。是非この機会にご賞味下さい。ご贈答にもふさわしい逸品です。酒サムのHPでは日本語で受賞結果をご覧いただけます。こちらまで

http://www.sakesamurai.jp/iwc09_medal.html



【年度別】秘蔵古酒大吟醸
1800ml 1,0500円 720ml 5,250円

第六回「落語と天寿を楽しむ会」開催しました



6月6日(土) 4時より「落語と天寿を楽しむ会」が開催されました。

三遊亭鳳楽師匠の落語と天寿酒造のいろいろなお酒が飲めるとおってチケットは完売、キャンセル待ちが出るほどの人気でした。当日限定酒の三遊亭鳳楽師匠ラベルの純米吟醸酒が完売するなど、今年も大いに盛り上りました。

詳しいレポートをホームページにアップしましたのでご覧下さい。

<http://tenju.co.jp/event/rakugo/report09.htm>
『酒蔵・天寿』ブログ
<http://mhonshu.cocolog-nifty.com/blog/>

試飲即売会

【お盆期間試飲会】

- 由利本荘市 西目道の駅(はまなすの里) 8月14日・15日
- にかほ市 象潟道の駅(ねむの丘) 8月14日・16日
- 秋田市 まるごと市場 8月14日・16日

天寿のアイガモ放鳥会



天寿酒米研究会では無農薬栽培米を作るため、アイガモ農法に取り組んでおり、毎年、放鳥会に矢鳥小学校3年生の皆さんがお手伝いに来てくれます。その様子をご紹介します。

【アイガモをさわって

「いのち」をかんじたよ。」
矢鳥小3年 あさおりお

今日、わたしはお酒を作る米を作っている田んぼへ「アイガモ」をはなしにいきました。

アイガモをかえす前、アイガモをさわりました。すると、「ドクドク」として、とっても温かかったです。わたしはアイガモをちよくせつさわって、いのかをかんじることができました。そしてアイガモは秋まで、その田んぼをまもっているそうです。

わたしは、アイガモはすごいなあと思いました。



さとうあいさんの絵



IWC 銀賞受賞 【年度別】秘蔵古酒大吟醸